

この形が表す意味は？ 舟

漢字というのは字そのものに意味がある表意文字の一種で、意味を示そうとする物の形をなぞった象形文字でもあります。例えば「船」の字は、以下の部分から成立しています。



船 = 舟 + 八 + 口
船体 8 人

文化大革命の時、中国の毛沢東主席が漢字の簡略化を推進したために、多くの漢字から本来の意味を示す形が失われてしまいました。しかし元々の形状は、古代の物品に残された甲骨文字から知ることが可能です。

船の文字の三番目の要素部分は「口」ですが、「人口」という単語で使うように、人の数を意味します。聖書に書かれたノアの箱船の話をご存知ですか？ 人の罪ゆえに、創造主は世界をおおう洪水で地を裁き、地上の生き物が壊滅しましたが、8人の人が箱船に乗って助かったという出来事です。この漢字はまるでそのことを表しているようです。創世記7：13「ちょうどその同じ日に、ノアは、ノアの息子たちセム、ハム、ヤベテ、またノアの妻と息子たちの三人の妻といっしょに箱船に入った。」

大洪水の後ノアの子孫たちは町を建てて住み始めましたが、再び墮落し、高ぶるようになりました。そして神（創造主）のようになろうとして巨大なバベルの塔を建て始めたのです。その頃すべての種族の言語は同じでした。しかし創造主は彼らの言葉を乱したので、人々は別々の言語を話すようになりました。中国語もそこで生まれたということです。



ノアの箱船

それは今から 4500 年ほど前のことですが、その後中国語を使う人々が、自分たちの知る歴史を、意味を込めた文字に表して書き綴ったのでしょう。これは旧約聖書がヘブル語で書かれるより少なくとも 700 年前のことでした。



バベルの塔

上帝

当時から中国の人々は、シャンディというあらゆる神々の上にいる神（創造主）を崇拝していました。その名は「上」の「帝」と書かれ、地と全天の創造主です。AD620 年ごろの中国へのキリスト教伝来より千年ほど前に書かれた中国の古典である『尚書』『史記』等は、「上帝」の特質について述べています。例えば史記には、皇帝が人民を統治するためには天に従い、愛と憐れみと正義で治めなくてはならず、善を行い清い心を持った皇帝だけが天に捧げものをするを許されるとありますが、これはヘブル語の聖書に記された唯一の創造主、ヤハウェ（ヘブル語で יהוה）のご性質と一致するものです。

聖書は、およそ 6 千年前に創造主が全世界を創造し、歴史が始まった（創世記 1：1）、また創造の第 6 日目には地のちりから最初の人（アダム）が造られ、アダムと名付けられたと告げています。ところで「造る」という字は、「告」げ（右）と「しん」に（歩く）（左）でできています。さらに、「告」は、「ノ」（いのち）、「土」（ちり）、「口」から成っています。まるで創造主がアダムにいのちの息を吹き込んだ様子を表しているかのようです。



告 土 + ノ + 口
ちり いのち

また、創造主はアダムのあばら骨から女性エバを造り、彼らを完全な環境を持つエデンの園に住まわせて下さったとありますが、中国語で「妻」は人の内にいるという意味の言葉です。エバはアダムの内のあばら骨から造られたことと関連しているようです。

肉 内 + 人 = 内人
(妻)

食物を育てる「田圃」あるいは「園」を意味する漢字は、四角い圃の中央部から 4 本の川が流れ出るさまを表していますが、エデンの園からは 4 つの川が流れ出たと聖書は告げています。

田

創造主はアダムに園のどの木からでも食べてよいが、善悪の知識の木から取って食べてはならないと命じました。彼らが自由意思で創造主に従うようにと与えられた警告でした。「禁」の字は「禁断」「禁止」の意味ですが、二本の木と、「神の警告」という意味の「示」という部分から成っています。

林 + 示
2本の木 神の警告

禁

ノ + 田 + ル + ム = 鬼
動く 園 人のような こっそり 悪魔

二本の木はエデンの園の重要な木を表し、二本目の木は「いのちの木」という名でした。そしてエバは「善悪の知識の木」に隠れていた悪魔（サタン）から誘惑を受けたのです。

广 + 林 + 鬼 = 魔
覆い 二本の木 悪魔 誘惑する者

それを食べると死ぬと創造主に言われていたが、その木の実実は魅力的で自分を賢くしてくれるように見えたのでエバはそれを取って食べ、夫のアダムにも与えました。

身 + 果 = 裸

彼らは創造主に背いて罪を犯してしまったのです。そして彼らは自分が裸であることに気づきました。「裸」を意味する漢字はいくつかありますが、注目すべきは「身」と「果」を合わせてあるものです。創世記の記事と関連なくして意味が通らないからです。

ネ + 一 + 口 + 田 = 福
創造主 最初 人 園 祝福

創造主は最初の人アダムを「祝福」として園に置きました。この字は「幸福」も意味していました。しかし罪の結果、地とすべての被造物は呪われ、人とその妻はエデンの園から追い出されました。そしていのちの木の実を食べて永遠に生きることはできなくなりました。

創造主は、天使と炎の剣を置いて、人が園のいのちの木に近づけないようにされました。世界は呪われ、人は顔に汗を流して糧を得なければならなくなりました。この字は「困難」という意味ですが、「いのちの木」のある園が壁で囲まれているの表しています。

「男」という字は「園」の外で「力仕事」をするのを表しています。

困 男

「初めに、神（創造主）が天と地を創造した。」（創世記 1：1）とあるように、ビッグバンではなく、「上帝」、ヘブル語では「ヤハウェ（みずから存在するという意味）」、被造物ではなく永遠に存在する方がすべてを創造したのです。つまり水の澱みのようなものから何十億年もかけて進化したのではありません。

「神（創造主）は人をご自身のかたちとして創造された」（創世記 1：27）

